

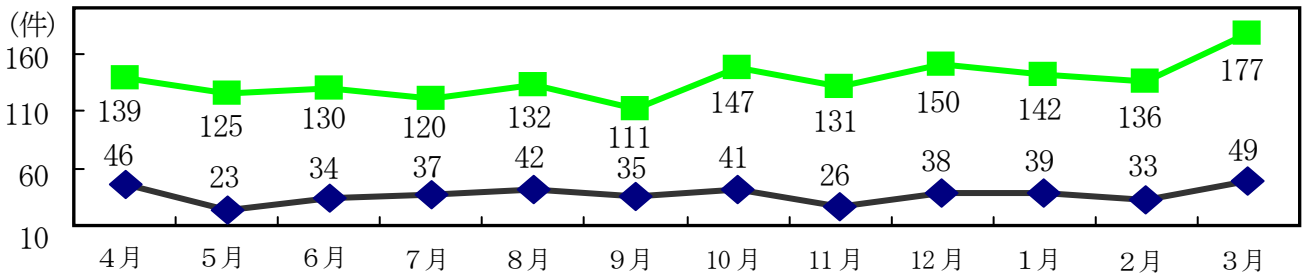
— 3月は事故多発月 —

当組合では、3月は交通事故が多発する傾向にあります。

事故傾向を「統計からみた事故実態」としてまとめましたので、安全会議や点呼時に活用され、年度末まであと僅かですが、更なる事故防止をお願いします。

統計からみた事故実態

(1) 月別事故発生状況 (平成 26 年度)

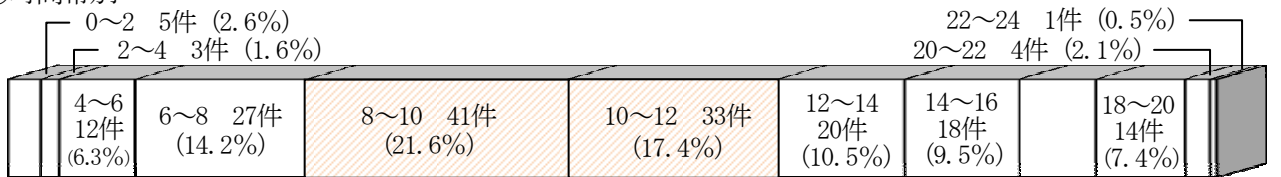


◆ 3月の対人事故は、月平均よりも約12件上昇

■ 3月の対物事故は、月平均よりも約40件上昇

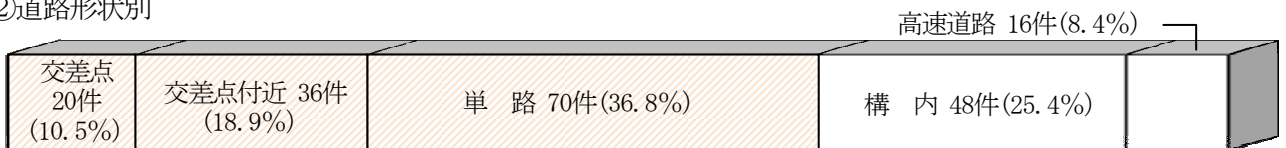
(2) 事故の傾向 (平成 27 年 3 月事故受付件数 190 件<対人・対物の併合事故については1件として計算します>)

① 時間帯別



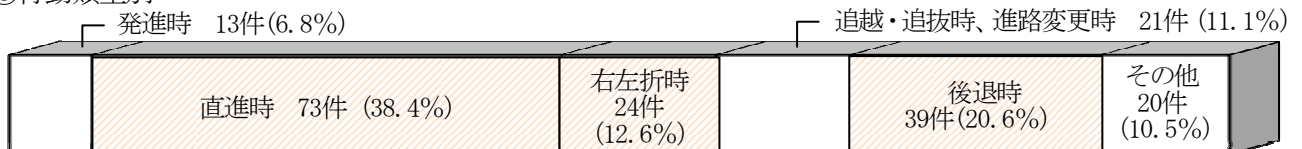
● 8時から10時までが21.6%を占め、次いで10時から12時までと続いています。

② 道路形状別



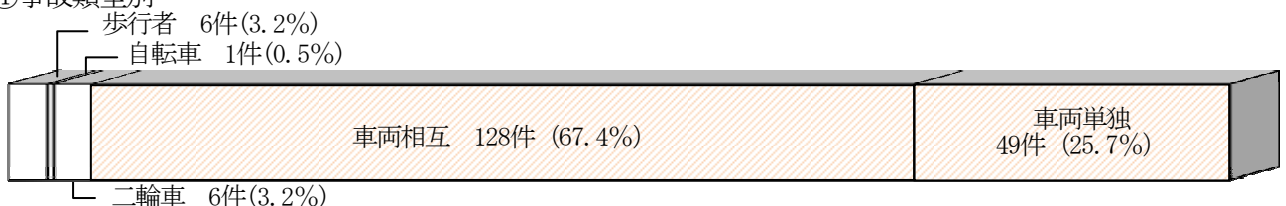
● 単路が36.8%を占め、次いで交差点およびその付近と続いています。

③ 行動類型別



● 直進時の事故が38.4%を占め、次いで後退時、右左折時と続いています。

④ 事故類型別



● 車両相互の事故が67.4%を占め、次いで車両単独の事故と続いています。

交通事故の発生実態を参考に、注意力を高めて事故防止に努めてください。